

●今月の法語カレンダー●
信は 信は
うたがいなき ころなり

現在、茨城県滞在20年の軌跡―特別展「親鸞」が茨城県立歴史館で開かれています。親鸞聖人のご生涯を振り返ると、ゆるぎない「信」の強さを思わずにはいられません。師である法然上人を信じ、地獄行きのこの身が救われるにはお念仏しかない。阿彌陀さまへの帰依一筋の道を歩みました。私たちにはうたがいがかり日々を送り、当てに過ぎない我身を絶対と思ひ込み迷いの人生を過ごしています。何を「信」じて生きるのか。阿彌陀さまの光に照らされて、本当のものが見えてきます。



住職の独り言

「ひなまつり」
雛飾りは早くしまわないと結婚できない！昔からよく言われるが…。これはきちんと片付けができないと結婚できないよという戒めの言葉です。ご法事も早めに勤めなくてはいいけないと言われるが、これも忘れることがないようにと戒めの言葉です。

本来は、ご命日の前でも後でもご家族皆さんがそろってお参りできる日にお勤めすることが一番なのです。お聖教に、「月を差す指」という喩えが示されます。指が言葉を、月が真理をあらわします。お経の文も言葉にばかりとらわれるのではなく、「何を言おうとしているのか」を学ぶことが大切であります。



春季彼岸法要参拝のご案内

お彼岸は、生きている私たちの側(此岸)から、先立たれた人びとの側(彼岸)に思いをかけ、感謝を新たにする大切な仏事です。彼岸の方々を偲び、ぜひご家族でお念仏のみ教えに親しむご縁としてください。皆さまのご参詣をお待ちしております。 合掌

■日時 3月21日(日) 春分の日

午後1時半～3時半(お参り・ご法話・茶話会)

■法話 富田 富士也 師

「子ども家庭教育フォーラム」(松戸市)代表/
教育・心理カウンセラー/コミュニケーションワーカー



幼児教育から青年期までのカウンセリングを中心として、相談員等の支援、育成にあたっている。若者たちの人間関係づくりをネーミングした「引きこもり」は社会的な反響を呼び続けている。また「還る家」「せめぎあって、折り合って、お互いさま」の心は老若男女に世代を超えて共感の輪を広げている。

3月の予定

- 2日(火)築地本願寺 れんげ会(婦人会)
- 東京教区仏教婦人研修会 9時半に松戸駅集合です
- 参加希望者はお寺まで
- 6日(土)午前10時 納骨堂合同参拝
- 7日(日)午前7時 朝の日曜礼拝
- 7日(日)午前8時半 抹茶を楽しむ会
- 10日(水)午後12時半 ヨーガ教室
- 10日(水) 特別展「親鸞」拝観 (茨城県立歴史館)
- 参加希望者はお寺まで
- 13(土)午後2時 グランドゴルフ
- 14日(日)午前7時 朝の日曜礼拝
- 14日(日)午後3時 雅楽教室
- 16日(火)午後1時半 踊り教室

親鸞聖人750回大遠忌 ご門主ご消息



平成24年1月16日は、宗祖親鸞聖人の750回忌にあたります。本願寺では、ご修復を終えた御影堂において、親鸞聖人750回大遠忌法要を平成23年4月よりお勤めすることになりました。このご勝縁に、聖人のご苦勞をしのび、お徳を讃えるとともに、浄土真宗のみ教えを深く受けとめ、混迷の時代を導く灯火として、広く伝わるよう努めたいと思います。

親鸞聖人は承安3年に御誕生になり、9歳で出家得度され、比叡山で学問と修行に励まれました。しかし、迷いを離れる道を見いだすことができず、29歳の時、聖徳太子の示現を得て、源空聖人に遇われ、本願を信じ、念仏する身となられました。

4月の主な予定

- 21日(日)午前7時 朝の日曜礼拝
- 21日(日)午後1時半 春のお彼岸法要
- 【講師】富田富士也氏 (教育カウンセラー)
- 23日(火)午前9時 グランドゴルフ
- 24日(水)午後12時半 ヨーガ教室
- 27日(土)午後3時 壮年会
- 「お正信偈」を学んでいます
- 28日(日)午前7時 朝の日曜礼拝
- 30日(火)午前9時 ボラン寺(寺報発送作業)
- ご協力お願いいたします
- 30日(火)午後1時半 踊り教室
- 定例法座 20日(火)
- 納骨堂参拝 3日(土)
- れんげ会 9日(金)
- 壮年会 24日(土)
- ボラン寺 30日(金)

した。35歳の時、承元の法難により、越後にご流罪となられますが、後にはご家族を伴って関東に移り、人びとと生活をともにし、自信教人信の道を歩まれました。晩年は京都で、ご本典の完成に努められるとともに、三帖和讃など多くの著述にお力を注がれ、90歳を一期として往生の素懐を遂げられました。

親鸞聖人によつて開かれた浄土真宗は、あらゆる人びとが、阿彌陀如来の本願力によつて、往生成仏し、この世に還つて迷えるものを救うため



にはたらくという教えです。南無阿彌陀仏の名号を聞信するところに往生が定まり、報恩感謝の思いから、如来のお徳を讃える称名念仏の日々を過ごさせていただくのです。

仏教の説く縁起の道理が示すように、地球上のあら

浄土真宗本願寺派 東京教区千葉組 親鸞聖人750回大遠忌法要参拝団

～親鸞聖人750回大遠忌法要と高田派本山専修寺・賢島の旅～

- 日程 平成23年4月8日(金)～4月10日(日)2泊3日
- 代金 お一人 ¥59,800円(税込み)
- 募集期間 平成22年3月31日まで(定員250名 お早めにお申込み下さい)

この度は五十年に一度の勝縁です。法要にあわせて、聖人の誕生・得度・修行の地、御廟所、また高田派本山「専修寺」と、ゆかりの深いところを巡ります。聖人の御生涯に触れ、お念仏のみ教えを聞かせていただくまたとない機会です。春の京都へ、ぜひお誘い合わせの上ご参加下さい。宗祖・親鸞聖人の御遺徳を偲び、共々に慶びの法要に報恩の思いでお参りいたしましょう。

なお、平成23年10月16日～19日「北陸・上越・長野ご旧跡めぐり」3泊4日の日程もあります。希望の方は別途お問い合わせください。

【問い合わせ先】 天真寺 TEL047-389-0808



目次	月日	行程	宿泊
1	4/8	東京駅発(10:03) = 京都駅 = 大谷本廟 = 青蓮院 = 日野誕生院 = (比叡山) = 雄琴温泉	里湯昔話 雄山荘
2	4/9	ホテル = 西本願寺「親鸞聖人750回大遠忌法要」 ※法要 10:00から = 伊勢神宮・おかげ横丁 = 賢島	賢島 宝生苑
3	4/10	ホテル = 伊勢志摩真珠館 = 夫婦岩 = 高田派本山・専修寺 = 亀山(昼食) = 名古屋別院 = 名古屋駅 = 東京駅着(18:10)	

「本山・親鸞聖人750回大遠忌法要」参拝申込書

参加者氏名	()歳 男・女		
住所	〒 - -		
電話番号	携帯電話	緊急連絡先	
- -	- -	- -	

ゆるる生物非生物は密接に繋がりを持っています。ところが今日では、人間中心の考えがいよいよ強まり、一部の人の利益追求が極端なまでに拡大され、世界的な格差を生じ、人類のみならず、さまざまな生物の存続が危うくなっています。さらに、急激な社会の変化で、一人ひとりのいのちの根本が揺らいでいるように思われます。私たちは世の流れに惑わされ、自ら迷いの人生を送っていることを忘れがちではないでしょうか。お念仏の人生とは、阿弥陀如来の智慧と慈悲に照らされ包まれ、いのちあるものが敬い合い支え合っており、往生浄土の道を歩むこととあります。如来の智慧によって、争いの原因が人間の自己中心性にあることに気付かされ、心豊かに生きることをできる世の中、平和な世



ご消息発布式

界を築くために貢献したいと思えます。



私たちの先人は、厳しい時代にも、宗祖を敬慕し、聴聞に励まれ、愛山護法の思いとともに、助け合ってこられました。この良き伝統を受け継がなければなりません。(中略)それとともに、各寺各地で勤められる大遠忌法要を契機に、その地に適した寺院活動や門信徒の活動を、地域社会との交流を、そして、寺院活動の及ばない地域では、一層創意工夫をこらした活動を進めてくださるよう念願しております。

宗門の総合的な活動の新たな始まりとして、皆様の積極的なご協賛ご協力ご参加を心より期待いたします。

平成17年1月9日

龍谷門主 釋 即 如

大遠忌法要参拝団
参加者募集中!

天真寺の墓地
「大町やすらぎパーク」

北総線「大町」駅から徒歩3分の好立地です。ご希望の方は、お気軽にご相談下さい。



完成しました!
「永代合葬墓」

やすらぎ堂

大町やすらぎパーク内
納骨懇志20万円から



あんのん堂

京都・大谷本廟内
納骨懇志30万円から

永代にわたり天真寺が護持いたします。以後の管理料等は一切かかりません。お念仏の心を次の世代に伝える依りどころとして、跡継ぎがない方には、安心をかたちにして、生前予約も承ります。



天ちゃんの一言



ハイチの大地震には心が痛みます。苦しむ人々の姿に、生きることとはこんなにも厳しいことだったのだと思ひ知らされました。仏教徒として布施は大切な行いです。お寺に助け合いの募金箱を用意しました。ご協力下さい。



【連絡】門信徒会・壮年会・娘げ会の役員の方さまへ。春彼岸法要日には、12時半からお手伝いをお願いします。

門信徒会入会のご案内
どなたでも入会いただけます。毎月、寺報と仏教冊子をお送りします。年会費3千円。

（発行元）
浄土真宗本願寺派 天真寺
千葉県松戸市金ヶ作106
047-389-0808
【ホームページ】
<http://www.tenshin.or.jp>